

ボランティアスキルアップ講習【自然観察・保護活動編】

「野生植物」の隠れた魅力を伝えよう

2025年6月19日（木）

会場：神代植物公園 植物多様性センター

講師：神代植物公園 植物多様性センター ボランティア担当職員



園芸植物は華やかで長い期間にわたって花を楽しめることから、多くの人に親しまれています。一方で、野生植物は「地味で目立たない」というイメージを持たれがちです。しかし、野生植物にも独自の魅力や多様な生態があり、その面白さを知ってもらうためには、わかりやすく楽しい解説を通じて興味を引き出すことが重要です！

まずは学習園で職員による見本ガイド

今年は初夏の開催となったボランティアスキルアップ講習【自然観察・保護活動編】。梅雨の時期ということでお天気が心配でしたが、当日はまさに快晴！雲一つない青空のもと、無事に実施することができました。

今回の講習は、神代植物公園 植物多様性センターを会場として開催。

はじめに、植物多様性センター職員の解説のもと「学習園「伊豆諸島ゾーン」」を巡りました。はるか昔、本土から伊豆諸島に渡った植物たちが、その独特な環境に適応していく中で、それぞれにユニークな進化を遂げていることに、参加者の皆さんも興味津々。熱心に観察する様子が印象的でした。

「植物の変化については、実はまだ研究者の間でもはっきりと分かっていないことの方が多いです。だからこそ、ガイドをする時には“こういう理由で変化したのかも？”と考察を交えながらお話すると、聞く人の興味も引きやすくなると思いますよ！」とガイドをした職員から心に残るアドバイスをもらいました。



ガイド活動というと、正確性や専門性を重視することについて意識が向いてしまいますが、楽しさや自由な発想を入れることも大切なかもしれませんね！

いよいよ班に別れてグループワーク！

野外での観察や職員によるガイドの様子を見たあとは、グループワークの時間です！参加者は6つの班に分かれ、発表したい植物を1つ選び、その魅力を伝えるポスター作りに取り組みました。

「少し難易度が高いかも…？」という運営スタッフの心配はまったくの杞憂で、どの班もすぐにテーマの植物を決定し、さっそく作業をスタート。園内で現物をじっくり観察したり、情報館にある資料を調べたり、スマー



トフォンで検索したり、担当職員に積極的に質問したりと、それぞれのやり方で工夫しながら、ポスターの内容を充実させていきました。

ガイドの際に紹介された“考察を交える”というアドバイスも取り入れながら、初心者でもわかりやすく、興味を持ってもらえるよう

な、見応えのあるポスターが次々と完成！どの作品も、植物の特徴を大きく描いたイラストが印象的で、一目で惹きつけられるものばかりでした。

完成後は発表タイム。どの発表も情報が盛りだくさんで、時間が足りないほどの充実ぶり！職員からも「ここまで仕上げてくるとは…！」とうれしい驚きの声が上がっていました。



他の班の作品にも、参加者同士が熱心に目を通して、あちこちで自然と感想の共有が生まれていました。

とても熱意あふれる参加者の皆さんに囲まれて、スタッフ一同、改めてボランティアの皆さんの力強さと魅力を実感する一日となりました。

終了後のアンケートでは、「次回もぜひ参加したい！」という前向きなお声をたくさんいただきました。

都民協働係では、今後もさまざまなスキルアップ講習を企画してまいります。

公園・庭園・霊園を通じてお知らせいたしますので、ぜひご参加ください！